

萩博物館企画展

―筆先にしじみでる人となり―

志士と元勳の書



吉田 松陰

二十一日猛士寅



高杉 晋作

げんくん

志士と元勳の書



伊藤 博文

志士と元勳の書



山県 有朋

有朋



井上 馨

馨



木戸 孝允

松菊先生

平成24年
4月21日(土)
6月24日(日)

萩博物館

山口県萩市大字堀内355番地 TEL 0838-25-6447 FAX 0838-25-3142 URL: <http://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/> E-mail: muse@city.hagi.lg.jp
開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日：なし(9月14日(金)臨時休館)
観覧料：大人500円 高校・大学生300円 小・中学生100円 [団体割引]20名以上20% [障がい者割引]20%
後援：NHK山口放送局 KRY山口放送 tysテレビ山口 yab山口朝日放送 萩ケーブルネットワーク株式会社

志士と元勳の書

しし
げんくん

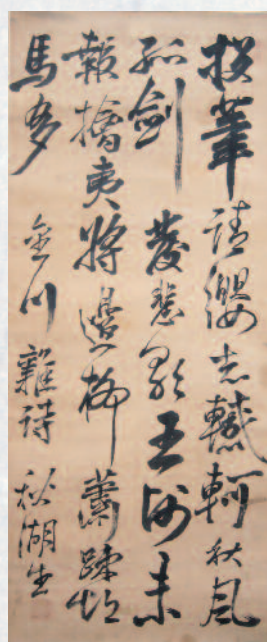
吉田松陰賛・跋文書

実にまじめで切実な書である。細く勁い線で字形を右上りにし、畳みかけるように字を書きつらねてゆく。右払いは上にはね上げるようにし、横画は筆をトンと置いて勢いよく引き出し、トンと止めるという、所謂トン・スー・トンの筆法で、書の基本をよく勉強したことが窺われる。変化や作品としての工夫はあまり考えられていない。緊張感のある線で破綻がなく、本文から落款に至るまで気力が充実してよくそろっているという全体観である。

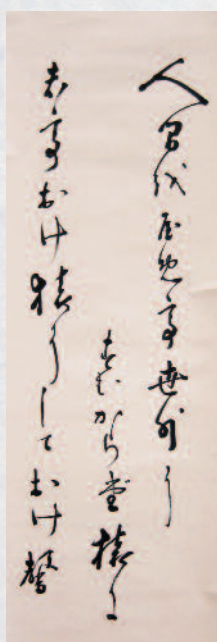
「い」に注目!

- ① 横画は勢いよく右へ連んでいる
- ② 非常に鋭い左右の払い
- ③ 字形は背勢にとっている
- ④ 一紙の中央に位置する字を形良く書いている

久坂玄瑞詩書



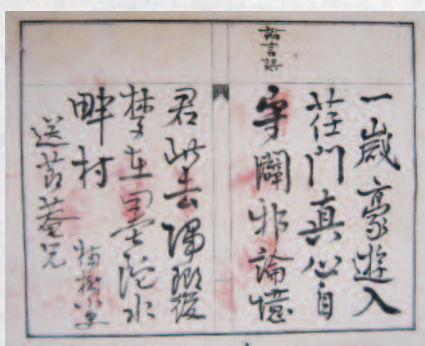
井上馨狂歌書



これまで歴史史料として扱われることが多かった遺墨を、書作品として鑑賞したら、新しい側面が見えてきた。

監修 小倉窓寛先生
1953年、萩市生まれ。
日展会友(入選15回)、
読売書法会理事、
日本書芸院評議員ほか

高杉晋作詩書



三分出盧の諸葛已矣夫一身入洛兮賈彪安在哉心師貫高兮而無素立名志仰魯連兮遂乞釋難才讀書無功兮樸學三十年滅賊失計猛氣廿一回人譏狂頑兮郷黨無不容身許家國兮死生吾久齊至誠不動兮自古未有古人難及兮聖賢敬追陪

余再繫於野山獄前後蒙 司獄福若愛顧甚多楮中有感吾未有報者今茲五月會有闕左之 九臨別蒼皇錄肖像自贊以贈之 二十一年猛士寅書

会 期 / 平成24年4月21日(土)~6月24日(日)
 開館時間 / 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
 休 館 日 / なし(年中無休、ただし9月14日(金)のみ休館)
 駐 車 場 / 有料 普通自動車(軽自動車を含む)66台(1回300円)
 大型自動車(マイクロバスを含む)8台(1回1,000円)
 ※ただし萩市民は無料
 観 覧 料 / 大人500円、高校・大学生300円、小・中学生100円
 [団体割引]20名以上20% [障がい者割引]20%

交通アクセス
 ◎JR東萩駅よりタクシー10分/徒歩30分
 ◎JR新山口駅よりバス70分(萩バスセンター下車、徒歩20分)
 ◎萩・石見空港よりバス75分(萩バスセンター下車、徒歩20分)
 ◎萩バスセンターよりまあるバス
 西回り11分「萩博物館前」下車すぐ
 ◎中国自動車道美祿東JCT→小郡萩道路(無料)給堂ICより25分
 ◎山陽自動車道防府東ICより70分



ギャラリートーク
 参加費: 無料(ただし、観覧料は必要)
 平成24年4月29日(日)午後1時30分~
 5月27日(日)午後3時~

展示を担当した職員が解説します。開始時間の5分前に企画展示室入り口にお集まりください。追加開催の日程は公式HPでご確認ください。

萩博物館
 〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
 TEL 0838-25-6447 FAX 0838-25-3142
 URL <http://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/> E-mail muse@city.hagi.lg.jp